



2008年3月

@Lib

中央図書館バックヤード(裏側)見学会を行います!

くわしくはp.2をご覧ください。

新刊本が届くまで	p.1
お知らせ/行事/おはなし会	p.2
中央図書館<裏側>探検 第3回 録音作業室	p.4
@Lib ミニブックリスト(3) 「定年後は地域社会へ」	p.4

横浜市立図書館情報紙:アットリブ

ホームページ 平成20年度バナー広告募集中!
<http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/library/>

新刊本が届くまで

図書館の本はどのように選ばれているのか、蔵書とするためにどんなことが行われているかなど、新刊本が図書館の棚に並ぶまでをご紹介します。

1 収集基準

横浜市の図書館では、横浜市立図書館資料収集基準^{*1}という指針に沿って本を選定しています。各区の図書館では、読み物や地域のニーズに応じた実用書などを中心に、中央図書館では、学術書や専門書など高度な内容の資料まで収集しています。役割分担をすることにより、市立図書館全体として入門レベルから専門レベルまで、バランスの取れた資料収集に努めています。

2 本を選ぶ

本の選定は、出版される本のデータ(1日平均 300 件)や書店から届く本の見本を見て、各図書館で行います。この他にも新聞や週刊誌などの書評、出版社のホームページなどのインターネット情報やテレビなど、さまざまな情報源に気を配るようにしています。利用者からのリクエストや要望も参考にしています。各図書館の選定状況を持ち寄り、市立図書館全体としての蔵書構成を考えた調整会議を行っています。そ



1日分の“本の見本”
書店の店頭と並ぶのと同じ
タイミングで図書館に届く。
(1日平均約170冊)

こでは、予約のある本や高額本の対応、所蔵すべき本がもれていないか、などの検討や情報交換などを行っています。

児童書は、司書が分担して目を通し週1回の調整会議で評価を行います。評価が高い本は市立図書館ホームページ内「読んでみようこんな本」^{*2}で紹介しています。

3 注文する

各図書館が購入を決定した本は、中央図書館から一括して書店や出版社に注文します。注文した本はすべて中央図書館に納品されます。

4 装備する

中央図書館に納品された本は、検品しコンピュータに登録します。そして本棚に並べる前に分類番号を印字した背ラベルなどを貼り、たくさんの方が読んでも傷みにくいようにフィルムカバーをかけて装備が完了します。



中央図書館の一角にある装備室
1冊1冊、ラベルやフィルムを貼ります。

5 棚に並ぶ

装備が完了した本は各図書館へ配送され、棚に並びます。このようにして市立図書館では、年間約20万冊の本を受け入れ、提供しています。

市立図書館ホームページで公開しています。

*1「横浜市立図書館資料収集基準」

<http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/library/collection/kijun/kjun.html>

*2「読んでみようこんな本」

<http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/library/kodomo/index.html>